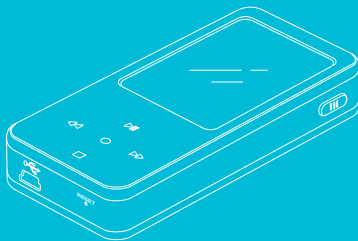




SIREN V

Digital Audio Player

取扱説明書



最新のカラー版取扱説明書は、Iriver japan Web サイト [www.iriver.co.jp] にアップロードされています。

## ■ 商標と著作権 ■

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
- ② 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
- ③ 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④ 当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を見逃した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保障期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

# 目次

安全上のご注意 .....	iii
絵表示について .....	iii
安全上のご注意 .....	iv
はじめに .....	1
ご使用の前に .....	2
パッケージ内容の確認 .....	2
充電について .....	3
パソコンを使つての充電 .....	3
各部の名称と動作 .....	5
各部の名称 .....	5
各部の動作 .....	6
表示部 .....	11
再生時表示 .....	11
FM ラジオ表示 .....	12
録音時表示 .....	12
メニュー表示 .....	13
準 備 .....	14
パソコンとの接続と切り離し .....	14
接続 .....	14
切り離し .....	15
CD からの録音方法 .....	16

基本の操作 .....	18
音楽を聴く(基本) .....	18
準備 .....	18
再生の基本操作 .....	19
再生の応用操作 .....	20
音楽を聴く(応用) .....	21
カテゴリーに分けて音楽を聴く .....	21
プレイリストの作成 .....	22
メインメニューについて .....	26
メニューを選ぶには .....	27
FM ラジオを聴く .....	28
FM 放送を聴く .....	28
よく聴く局を登録する(プリセット) .....	30
プリセットした局を聴く .....	31
プリセットした局を削除する .....	32
FM 放送を録音する .....	33
録音した FM 放送を聴く .....	34
動画を見る .....	35
写真を見る .....	37
録音する(ボイスレコーディング) .....	39
録音の方法 .....	39
録音データを再生する .....	41

<b>応用の操作</b> .....	<b>42</b>
設定を変更するには .....	42
セッティングメニューの操作 .....	43
イコライザー .....	44
プレーモード .....	45
ブライトネス .....	46
バックライト .....	47
パワーセービング .....	48
カラー .....	49
言語 .....	50
初期設定 .....	51
間違ってキーを押さないために .....	52
ホールド機能について .....	52
ファームウェアのアップグレードに ついて .....	53
ファームウェアのアップグレードの 準備 .....	53
ファームウェアのアップグレード 方法 .....	57
リカバリーモードを使っのファーム ウェアのアップグレード方法 .....	60
ファームウェアのバージョンを 確認 .....	62

<b>その他</b> .....	<b>63</b>
故障かなと思ったら .....	63
本機のリセット方法 .....	64
サポートセンターへの お問い合わせ方法 .....	65
最新情報について .....	66
製品の修理／交換について .....	66

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

## ■ 絵表示について ■

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指をはさまれないように注意)が描かれています。

## ▶ 安全上のご注意

### 警 告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを  
コンセントから  
抜け

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用  
禁止

- 雷が鳴り出したら、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止



## 警告

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを  
コンセントから  
抜け

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。



- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止



## 注 意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- イヤホンやスピーカーなどを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 再生する前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機をスピーカーを使ってお楽しみなる前にも、音量(ボリューム)を最小にしてください。
- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。





# はじめに

## まず、はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品の機能を最大限に利用してあなたの音楽ライフをさらに楽しいものにしてください。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」「取扱説明書」をよくお読みください。

## 本製品の特長と仕様

- MP3/WMA/OGG および WAV ファイル
- ID-3 タグ (ID3 V.1、ID3 V.2 対応) をサポート
- FM チューナー機能、20 プリセットチャンネル
- FM 録音
- 内蔵マイク、音声録音
- 1.8 インチ TFT カラー液晶
- Low Speed (USB2.0)
- 6 種類のプリセットイコライザー機能
- WMV および AVI の動画再生が可能
- JPEG の写真データの再生が可能
- 内蔵リチウムポリマー充電電池を使用し、約 16 時間の連続再生が可能
- バッテリー残量表示
- 対応 OS : Windows XP、Vista
- 本体の寸法は (突起物を含まず) (mm) :  
41.3 (W) × 79.4 (H) × 14.2 (D)
- 重量 : 約 55.6g (内蔵バッテリーを含む)
- ファームウェアのアップグレード
  - ◆ 最新のファームウェアは Iriver japan Web サイト [[www.iriver.co.jp](http://www.iriver.co.jp)] からダウンロードしてください
  - ◆ ファームウェアのアップグレードをする前に、本機に入っている重要なファイルは必ずバックアップ保存してください

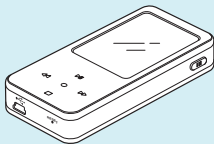
# ご使用の前に

## ▶ パッケージ内容の確認

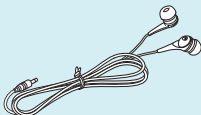


- お買い求めになられて、ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、当社のサポートセンターまでご連絡ください。

● SIREN V デジタルオーディオプレーヤー



● ステレオイヤホン



● USB ケーブル (パソコン接続用)



● CD-ROM (取扱説明書収録)

● クイックガイド

● 保証書




● アームバンド付きキャリングケース

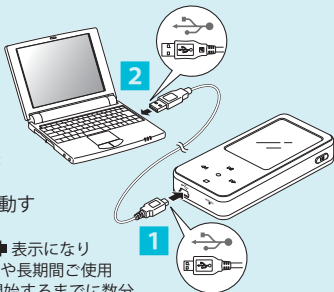
## ▶ 充電について

### ! 重要

- お買い求めになられた製品は充電されておりません。お使いになる前に必ず充電を行ってください。

### ■ パソコンを使っでの充電

- 1 本機の接続端子と付属の USB ケーブル (パソコン接続用) を接続します。
- 2 接続した USB ケーブルの USB プラグとパソコンの USB 端子を接続します。
  -  が表示され、電池の残量表示バーが右から左に移動します。
- 3 表示部の  が右から左へ移動することを確かめてください。
  - 充電開始より約 3 時間前後で  表示になります。また、初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電を開始するまでに数分かかる場合があります。開始後約 5 時間ほど充電してください。
- 4 「パソコンとの接続と切り離し」(P.14 ~ P.15) を参考にして、本機をパソコンから取り外してください。
  - 表示は消え、一旦電源を切った状態になり、再度電源が入ります。





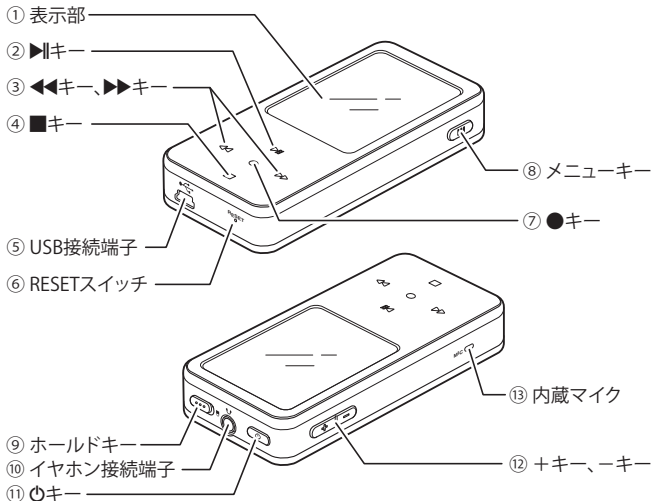
ヒント

- パソコンと USB ケーブルを接続する場合、パソコンによっては USB 端子の向きが逆場合があります。USB ケーブルのコネクタが入らない場合は無理に挿入せず、逆向きに挿入してください。

※充電用 AC アダプター (別売) での充電中も、 内の残量表示バーが移動します。

# 各部の名称と動作

## 各部の名称



## 各部の動作

各メニュー時の操作によりこれらのキーの機能が異なるキーもありますので、各メニュー操作の説明をご覧ください。

### ① 表示部

曲名やアーティスト名などが表示されます。(P.11)  
選曲や設定のためのメニューが表示されます。(P.13)

### ② ▶|| キー

#### ◆ 音楽再生時

このキーを押すと、曲の再生・一時停止を行います。

#### ◆ 動画再生時

このキーを押すと、動画の再生・一時停止を行います。

#### ◆ 録音時

このキーを押すと、録音の一時停止・一時停止解除を行います。

#### ◆ 録音データ再生時

このキーを押すと、録音データの再生・一時停止を行います。

#### ◆ ファイル名、各メニュー表示時

これらのキーを押して、表示されている音楽データなどのファイル名や各メニューの項目・設定値を選びます。

### ③ ◀◀ キー、▶▶ キー

#### ◆ 音楽再生時

- ▶▶ キーを押すと、次のデータファイル番号の曲に移ります。
  - ◀◀ キーを押すと、前のデータファイル番号の曲に移ります。
  - ▶▶ キーを押し続けると、曲の早送りができます。
  - ◀◀ キーを押し続けると、曲の早戻しができます。
- 曲の早送り、早戻しは、曲の停止中でも行えます。

#### ◆ 動画再生時

- ▶▶ キーを押すと、次のデータファイル番号へ移動します。
- ◀◀ キーを押すと、前のデータファイル番号へ移動します。
- ▶▶ キーを押し続けると、動画の早送りができます。
- ◀◀ キーを押し続けると、動画の早戻しができます。

#### ◆ FM ラジオモード時

- ▶▶ キーを押すと、0.1MHz ステップで周波数が上がります。
- ◀◀ キーを押すと、0.1MHz ステップで周波数が下がります。
- ▶▶ キーを押し続けると、周波数の高い局を自動的に検索します。
- ◀◀ キーを押し続けると、周波数の低い局を自動的に検索します。

#### ◆ 録音データ再生時

- ▶▶ キーを押すと、次の録音データファイル番号に移ります。
  - ◀◀ キーを押すと、前の録音データファイル番号に移ります。
  - ▶▶ キーを押し続けると、録音データの早送りができます。
  - ◀◀ キーを押し続けると、録音データの早戻しができます。
- 録音データの早送り、早戻しは、録音データの停止中でも行えます。

#### ◆ 写真データ再生時

▶▶ キーを押すと、次の写真データファイル番号に移ります。

◀◀ キーを押すと、前の写真データファイル番号に移ります。

### ④ ■ キー

#### ◆ 音楽再生時

このキーを押すと、曲の再生が停止します。

#### ◆ 録音時

このキーを押すと、録音を停止し、録音メニューに戻ります。

#### ◆ 録音データ再生時

このキーを押すと、録音データの再生が停止します。

#### ◆ ファイル名、各メニュー表示時

これらのキーを押して、表示されている音楽データなどのファイル名や各メニューの項目・設定値を選びます。

### ⑤ USB ケーブル接続端子

パソコンと接続する場合は、この端子に USB ケーブルを接続します。

別売りの AC アダプターを利用して充電する場合は、USB ケーブルを接続します。



## ⑥ RESET (リセット)スイッチ

本機が動かなくなったときには、このスイッチをゼムクリップなどで押してリセットを行ってください。設定などが初期設定になります。

## ⑦ ●キー

このキーを押し選んだ曲や動画、項目を決定します。

## ⑧ メニューキー

このキーを押すと、メニュー表示になります。(P.27)  
このキーを押す度に1つ上のメニューが表示されます。  
メインメニューが表示されている時に、このキーを押すと、音楽再生が表示されます。

## ⑨ ホールド(⏏)キー

このキーを左側にスライドさせると、全てのキー操作ができなくなります。

## ⑩ イヤホン接続端子

この端子にイヤホンを接続します。

## ⑪ 〇キー

このキーを押すと、電源のオンオフができます。

## ⑫ +キー、-キー

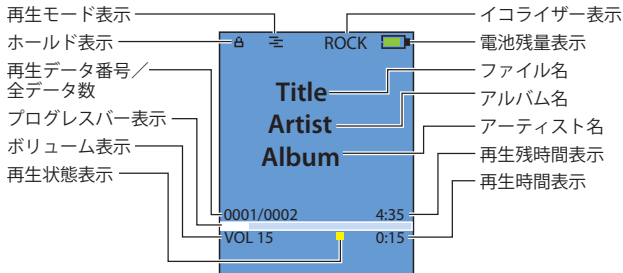
◆ 音楽再生、FM ラジオ、動画、録音データ再生時  
+キーを押すと、音量が大きくなります。  
-キーを押すと、音量が小さくなります。  
+キーを押し続けると、音量が早く大きくなります。  
-キーを押し続けると、音量が早く小さくなります。

## ⑬ 内蔵マイク

この部分は、音声の録音（ボイスレコーディング）時にマイクとして使います。

## 表示部

### 再生時表示

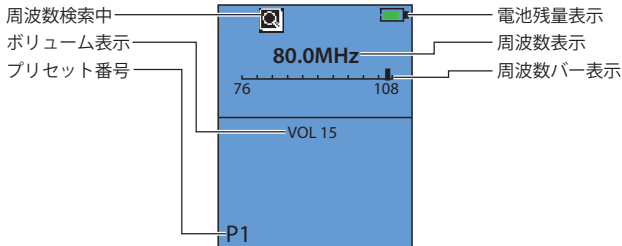


各部の名称と動作

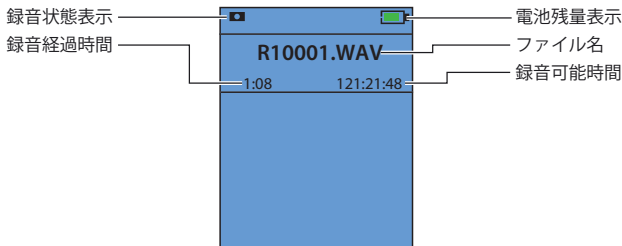


- 再生する曲や設定により、表示されない項目があります。

## FM ラジオ表示

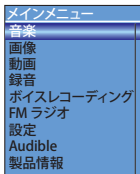


## 録音時表示

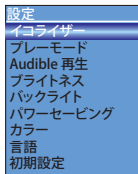


## メニュー表示

メインメニューおよびセッティングメニューを選択した場合は、下図の表示が表示されます。



メインメニュー



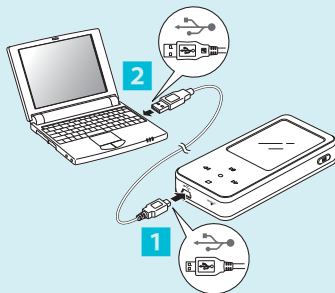
セッティングメニュー

# 準備

## ▶ パソコンとの接続と切り離し

### 接続

- 1 本機の接続端子と付属 USB ケーブルのミニプラグを接続します。
- 2 付属 USB ケーブルの USB プラグとパソコンの USB 端子を接続します。
- 3 本機の表示が次のようになることを確認します。



## 切り離し

### ヒント

クリック .....マウスの左ボタンを押して、はなす操作です。  
ダブルクリック .....マウスの左ボタンを2回素早く押して、はなす操作です。  
右クリック .....マウスの右ボタンを押して、はなす操作です。

本機はポータブルメディアデバイスとして認識しますので、「ハードウェアの安全な取り外し」の表示がされません。「WRITING」または「DO NOT DISCONNECT」が表示されている間は、本機をパソコンから取り外さないでください。本機がパソコンとのデータのやり取りを行っていないことを確認してから取り外してください。

### ヒント

- パソコンから切り離すと、本機に電源が入ります。
- 本機の表示が点灯したままになることがあります。
- 本機は、パソコンから切り離した場合、電源が入りますが、音楽再生画面になるまでに時間がかかる場合があります。

## ▶ CD からの録音方法

CD から録音する場合、曲をパソコンに音楽データとして取り込み、その後  
にその音楽データを本機に同期します。この CD からパソコンへの取り込み  
またパソコンから本機への同期を行うときは、Windows に付属されている  
Windows Media Player を使います。

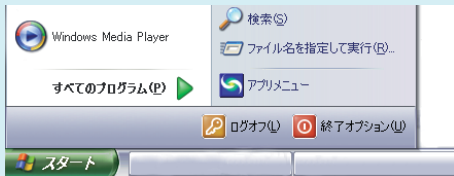


ヒント

- Windows Media Player 9、10 の使い方については、サイレンの  
ホームページをご覧ください。

準備

- 1 スタートメニューから Windows Media Player のアイコンをクリック  
します。





- Windows Media Player 11 を開くと、次のような表示になります。



準備



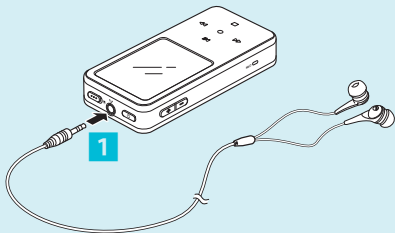
- 本機の中の曲を削除する場合、パソコンへ接続して削除したい音楽データを選択して削除します。  
「マイ コンピュータ」→「MTP Player」(等、本機と思われるもの)  
→曲またはフォルダーを選んで、音楽データを削除してください。

# 基本の操作

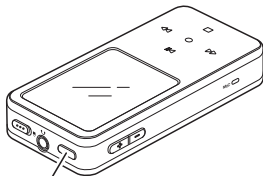
## ▶ 音楽を聴く(基本)

### 準備

- 1 付属のイヤホンをイヤホン接続端子に接続します。



## 再生の基本操作



○キー



### 注意

- 曲を再生する前に、○キーを押して音量(ボリューム)は、最小にしてください。音量が大きいと、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

1

○キーを押し、電源を入れます。

- 表示部に SIREN のロゴが表示され、その後音楽の再生表示になります。

2

▶|| キーを押して再生します。

- 再生を停止するには、■キーを押します。
- 再生を一時停止するには、▶|| キーを押します。

3

電源を切るには、表示が消えるまで○キーを押し続けます。

- 「終了します」が消える前にキーを離すと、元の状態に戻ります。



### ヒント

- 電源を切る前に他のモードにしても電源を入れ直すと音楽再生モードになります。
- 音楽の再生中に電源を切って再度電源を入れた場合は、電源を切った時の音楽になります。(トラックレジューム機能)

## 再生の応用操作

### 再生時に使うその他のキー

- 1** **○** キーを押し、電源を入れます。
  - 表示部に SIREN のロゴが表示され、その後曲が再生されます。
- 2** **+** キーまたは **-** キーを押し音量を調整します。
  - **+** キーを押すと、音量が大きくなります。
  - **-** キーを押すと、音量が小さくなります。
  - **+** キーを押し続けると、音量が早く大きくなります。
  - **-** キーを押し続けると、音量が早く小さくなります。
- 3** **▶▶** キーを押すと、次の曲に移ります。
  - **▶▶** キーを押し続けると、曲の早送りができます。
- 4** **◀◀** キーを 1 回押すと、再生中の曲の最初に戻ります。
  - **◀◀** キーを続けて押すと、前のデータ番号の曲に移ります。
  - **◀◀** キーを押し続けると、曲の早戻しができます。



ヒント

- 曲の早送り、早戻しは、曲の停止中でも行えます。

## ▶ 音楽を聴く(応用)

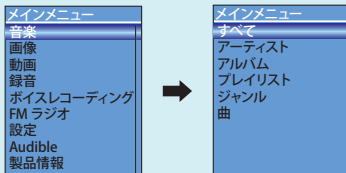
### ■ カテゴリーに分けて音楽を聴く ■

本機では、音楽データの ID3 を使ってアーティスト、アルバム、プレイリスト、ジャンルのカテゴリーに分けて表示することができます。

#### 1 音楽再生モード時に、メニューキーを押します。

- 次のカテゴリーが表示されます。

「すべて」、「アーティスト」、「アルバム」、「プレイリスト」、「ジャンル」、「曲」。



#### 2 ■ または ▶|| キーを押し、カテゴリーを選び、●キーを押します。

- それぞれのカテゴリーで分けられた音楽データが表示されます。
- 「曲」(音楽名順)を選ぶとファイル名が以下の順に再生を行っていきます。  
記号 → アルファベット → ひらがな → カタカナ → 漢字 → 全角英数字

#### 3 ■ または ▶|| キーを押し、音楽データを選び、●キーを押します。

- 音楽データの再生が始まります。



- 同じアーティストでも ID3 の表記が違っていると、別のアーティストとして分けられることがあります。

## ■プレイリストの作成■

曲のカテゴリーで表示されるプレイリストは Windows Media Player を使って作成し、本機に同期します。

- 1 本機とパソコンを接続します。
  - 同期が開始されますので、ケーブルを抜かないでください。
- 2 スタートメニューから Windows Media Player のアイコンをクリックします。
  - Windows Media Player が開きます。



- 3 上部メニューの「ライブラリ」をクリックし、その後に左端にあるライブラリの中から「曲」や「アルバム」などプレイリストを作成したいものをクリックします。
  - 曲やアルバムなどの一覧が表示されます。

**4** 表示された曲名やアルバム名などの中からプレイリストに追加したいものを右クリックします。

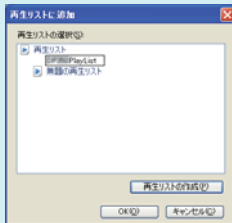
- ポップアップメニューが表示されます。



**5** 「追加」→「その他の再生リスト」を選びます。

- 「再生リストに追加」のウィンドウが表示されます。

## 6 「再生リストの作成」をクリックします。



## 7 青く文字が反転された箇所にプレイリストの名前を付け、「OK」をクリックします。

- 再生リストに新しい名前でプレイリストが追加されました。

## 8 上部メニューの「同期」をクリックします。





- 9 本機に追加したいプレイリストを右クリックします。
- ポップアップメニューが表示されます。



- 10 「同期リスト」に追加」を選びます。
- 右端の同期リストに本機に追加されるプレイリストが表示されます。

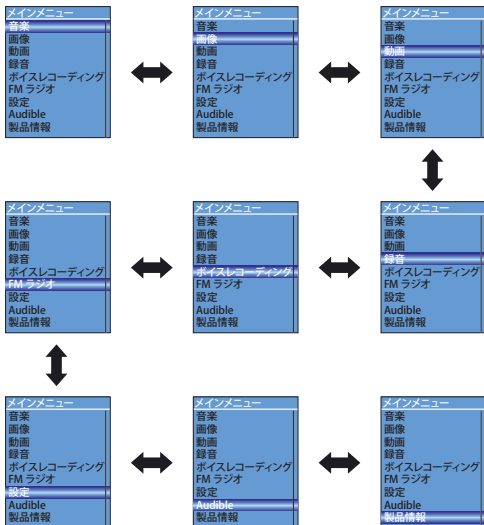
- 11 右下の「同期の開始」をクリックします。
- 同期が開始されますので、ケーブルを抜かないでください。

- 12 同期が終了したことを確認してから、本機をパソコンから切り離してください。

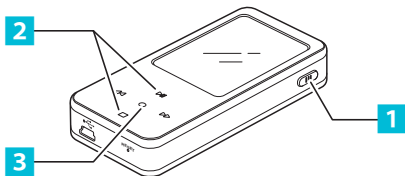
**重要** ● プレイリストの作成には、Windows Media Player 11 をご使用ください。

## ▶ メインメニューについて

本機には音楽再生以外にも、次のようなモードがあります。メインメニューを使ってモードを切り換えます。



## メニューを選ぶには



- 1 メインメニューが表示されるまで、何度かメニューキーを押します。
  - メニューキーを押すと、操作している1つ上のメニューに戻ります。

- 2 ■ または ►|| キーを押して、モードを選びます。

- 3 ● キーを押します。



- メインメニューの Audible 機能は [audible.com](http://audible.com) (海外サイト) が提供するオーディオブックを聴くための機能です。詳細は [audible.com](http://audible.com) の Web サイトをごらんください。

## ▶ FM ラジオを聴く

本機の FM ラジオ機能を使って、FM 放送をステレオで聴くことができます。また、受信できる局を簡単に予めセットするプリセットモードがあります。プリセットできる局は 20 局までです。

本機の録音機能(P.33)を使って、FM 放送をお聴きになりながら、その局を録音することも可能です。

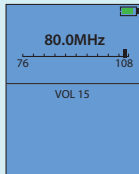
## ■ FM 放送を聴く ■



ヒント

- 初めて本機の FM ラジオをお使いになるときは、本機は自動でオートプリセットを行い、受信できる局をプリセットしていきます。

- 1 メインメニューにて ■ または ►|| キーを押し、「FM ラジオ」を選択します。
- 2 ● キーを押します。



**3** ◀◀または▶▶ キーを押すたびに、周波数は0.1MHz ステップで変わります。

- ■または▶|| キーを押し続けると、自動的に局の検索を始めるオートスキャンを始めます。局を受信するとオートスキャンは停止します。
- 受信した局に合わせて、音量を調節してください。

**4** FM ラジオの設定を変更するには、メニューキーを押します。

**5** FM ラジオモードを終わるには、FM ラジオメニューの「FM ラジオ終了」を選び、●キーを押します。

- 音楽再生モードになります。



#### 重要

- FM 放送を録音する場合でも、イヤホンは接続しておいてください。

イヤホンを接続しないと、FM ラジオを受信できなくなります。イヤホンがアンテナの役目をしています。従って、FM ラジオを聴く、録音する場合は、必ずイヤホンを接続した状態にしてください。



#### ヒント


- FM ラジオを選んでいると、自動的に電源が切れることはありません。
- FM ステレオ放送を受信しているときに、電波が弱いと音声がモノラルになることがあります。
- FM ラジオメニューにて、メニューキーを押すと FM ラジオの画面に戻ります。

## よく聴く局を登録する(プリセット)

- 1 「FM 放送を聴く」の手順 1 から 3 を行い、登録したい局に合わせます。
- 2 メニューキーを長押しします。
  - FM ラジオメニューが表示されます。
- 3 ■ または ►|| キーを押して、「プリセット追加」を選び、● キーを押します。
  - プリセットのリストが表示されます。
- 4 プリセットしたい局の番号を選ぶために、■ または ►|| キーを押します。
  - 「Empty」と表示されている番号は局が登録されていません。
  - プリセットできる局は 20 局までです。
- 5 ● キーを押します。
  - 「はい」、「いいえ」が表示されます。
- 6 ◀◀ または ▶▶ キーを押して、「はい」を選び、● キーを押します。
  - FM ラジオメニューの表示に戻ります。
  - 既に使われている番号を選ぶと、選んだ局が上書きされます。
- 7 手順 3 から 6 を繰り返し、プリセット番号の 20 番まで登録することができます。
- 8 FM ラジオモードに戻るには、メニューキーを押します。

## ■プリセットした局を聴く■

- 1 メインメニューにて FM ラジオモードにします。
- 2 メニューキーを押します。
  - FM ラジオメニューが表示されます。
- 3 ■または▶|| キーを押して、「プリセットへ」を選び、●キーを押します。
  - 登録(プリセット)されている局が表示されます。
- 4 ■または▶|| キーを押して、受信したい局のプリセット番号を選びます。
- 5 ●キーを押します。
  - 選んだプリセット番号の局(周波数)が表示されます。

 **ヒント** ●表示部にプリセット番号が表示していても、◀◀または▶▶ キーを押してご希望の周波数へ変更できます。

## プリセットした局を削除する

- 1 メインメニューにて FM ラジオモードにします。
- 2 メニューキーを押します。
  - FM ラジオメニューが表示されます。
- 3 ■ または ►► キーを押して、「1 つ削除」または「全て削除」を選び、● キーを押します。
  - プリセットリストが表示されます。
- 4 「1 つ削除」を選んだ場合、■ または ►► キーを押して、削除したい局のプリセット番号を選びます。
- 5 ● キーを押します。
  - 表示部に「はい」、「いいえ」と表示が出ます。
- 6 ◀◀ または ▶▶ キーを押して「はい」を選んで、● キーを押します。
  - 選んだプリセット番号の局を削除しないときは、◀◀ または ▶▶ キーを押して「いいえ」を選んで、● キーを押します。プリセット番号を選ぶ表示に戻ります。
  - 「1 つ削除」を選んだ場合は、手順の 4 から 6 を繰り返し、他の局も削除できます。
  - 「全て削除」を選んだ場合は、◀◀ または ▶▶ キーを押して、● キーを押してください。「はい」、「いいえ」が表示しますので、削除する場合は、「はい」を選んで● キーを押してください。どのプリセット番号を選んでも「はい」を押しますと全てのプリセット番号が削除されます。
- 7 元の FM 画面に戻るには、メニューキーを押してください。



## FM 放送を録音する

- 1 「FM 放送を聴く」の手順 1 から 3 を行い、録音したい局に合わせます。
  - プリセットした局を呼び出しても行えます。
- 2 ►|| キーを長押しします。
  - FM 放送録音表示になり、録音が始まります。
- 3 録音を一時停止にするには、►|| キーを押します。
  - 録音を再開するには、もう一度 ►|| キーを押します。
- 4 録音止めるには、■ キーを押します。
  - FM ラジオモードが表示されます。



### ヒント

- FM 放送の録音は、録音され順に FI000x.WAV のファイル名で保存されます。

## 録音した FM 放送を聴く

- 1 「FM 放送を聴く」の手順 1 から 2 を行います。
- 2 メニューキーを押します。
- 3 ■ または ►|| キーを押して、「FM 録音」を選び、●キーを押します。
  - FM 放送を録音したリストが表示されます。
- 4 ■ または ►|| キーを押して、聴きたいファイルを選び、●キーを押します。
  - FM 放送録音の再生表示になります。
- 5 ►|| キーを押して再生を始めます。。
- 6 再生を一時停止するには、►|| キーを押します。
  - 録音を再開するには、もう一度 ►|| キーを押します。
- 7 再生止めるには、■ キーを押します。。
- 8 ■ または ►|| キーを押して、聴きたいファイルを選び、●キーを押します。

**ヒント**

- FM ラジオモードに戻るには、メニューキーを押します。

**注意**

- 録音したファイルは、順番に再生できません。選択したファイルのみの再生となります。

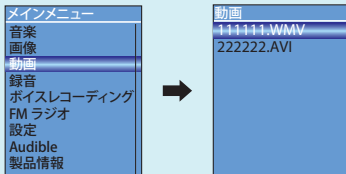
## ▶ 動画を見る

### ! 重要

- 本機で再生できる動画は、WMV または AVI ファイル形式のみです。
- 編集ソフトなどを利用して、データを変換してから本機にダウンロードしてください。  
ビデオとオーディオのコーデックの組み合わせにより、再生できないことがあります。

**1** メインメニューにて ■ または ►|| キーを押し、「動画」を選択します。

- 2** ●キーを押します。
- 動画のデータリストが表示されます。



**3** ■ または ►|| キーを押し、再生する動画データを選びます。

- 4** ●キーを押します。
- 動画の再生が始まります。

- 5** 再生を一時停止するには、▶|| キーを押します。
- 再生を開始するには、もう一度 ▶|| キーを押します。

- 6** 再生を停止するには、■ キーを押します。
- 動画のデータリストが表示されます。

- 7** +キーまたは-キーを押し音量を調整します。
- +キーを押すと、音量が大きくなります。
  - -キーを押すと、音量が小さくなります。
  - +キーを押し続けると、音量が早く大きくなります。
  - -キーを押し続けると、音量が早く小さくなります。

- 8** ◀◀ キーを押すと、次の動画データに移り再生を始めます。
- ◀◀ キーを押し続けると、動画の早送りができます。

- 9** ▶▶ キーを押すと、前の動画データに移り再生を始めます。
- ▶▶ キーを押し続けると、動画の早戻しができます。



ヒント

- 動画を作成する場合は、大きさを「160 × 128」にしてください。これよりも大きいサイズで作成した場合、再生できないことがあります。

## 写真を見る

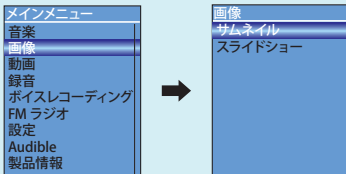
### 重要

- 本機で再生できる画像は、JPEG ファイルのみです。
- 容量の大きい写真データを再生しようとするとき時間がかる場合があります。

**1** メインメニューにて ■ または ►|| キーを押し、「画像」を選択します。

**2** ●キーを押します。

- 写真の再生方法がメニューとして表示されます。



**3** ■ または ►|| キーを押し、写真を再生させる方法を選びます。

**4** ●キーを押します。

- 「サムネイル」を選ぶと、写真データが小さな 6 画面で表示されます。
- 「スライドショー」を選ぶと、写真データを順次自動で表示するスライドショーが始まります。

**5** ■ または ►|| キーを押し、写真を選び、●キーを押します。

## 6 再生を停止するには、メニューキーを押します。

- 写真の再生方法がメニューとして表示されます。

### ✓ 注意

- 大きい画像が入っている場合、サムネイル、スライドショーを選べると、表示するまでに時間がかかることがあります。(ファイル容量が数 MB 以上のものなど)。

### 🖋 ヒント

- 音楽を再生しながらでも、写真データは見ることができます。

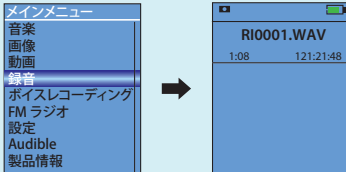
## ▶ 録音する(ボイスレコーディング)

本機内蔵のマイクを使って、用件や会議の音声を録音できます。

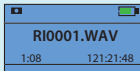
### ■ 録音の方法 ■

**1** メインメニューにて、■ または ▶|| キーを押し、「録音」を選びます。

**2** ●キーを押します。  
●▶|| キーを押す指示が表示されます。



**3** ▶|| キーを押します。  
●録音が開始されます。



**4** 録音を止めるには、■ キーを押します。  
●録音のメニューが表示されます。  
●録音の一時停止・再開をするには、▶|| キーを押します。



## ヒント

- 録音されたファイルは、次のようなファイル名になります。  
RI000x.WAV
- 録音したデータも、音楽データと同様に色々な再生ができます (P.45)。
- 録音中は、自動的に電源が切れることはありません。
- パワーセービング機能は働きません。

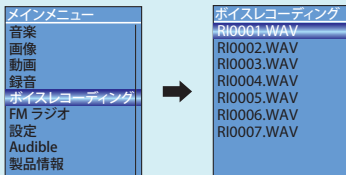


## ▶ 録音データを再生する

内蔵マイクで録音したデータを再生します。

**1** メインメニューにて、■または▶|| キーを押し、「ボイスレコーディング」を選びます。

**2** ●キーを押します。  
● 録音されたデータのリストが表示されます。



**3** ■ または ▶|| キーを押し、再生するデータを選び、●キーを押します。

✓ **注意** ●再生時に ◀◀ または ▶▶ キーの長押しで早送り、早戻しができます。

📎 **ヒント** ●録音したデータも、音楽データと同様に色々な再生ができます (P.45)。

✓ **注意** ●録音したファイルは、順番に再生できません。選択したファイルのみの再生となります。

# 応用の操作

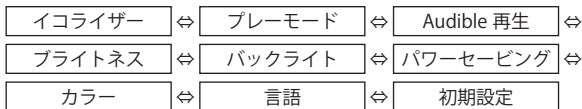
## ▶ 設定を変更するには

セッティングメニューを使うと、本機の再生方法や、音質などの様々な設定を変更できます。



ヒント

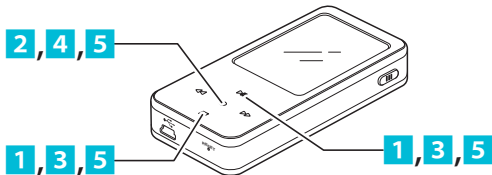
- セッティングメニューでは、縦に表示される項目は ■ または ▶|| キーを押して選びます。




ヒント

- セッティングメニューの Audible 再生は [audible.com](http://audible.com) (海外サイト) が提供するオーディオブックを聴く際の設定をする機能です。オーディオブックに関する詳細は [audible.com](http://audible.com) の Web サイトをごらんください。

## ■ セッティングメニューの操作 ■



 **ヒント** ●セッティングメニュー項目を選んで何も操作をしないと、元の表示に戻ります。

**1** メインメニューにて、**■**または**▶||**キーを押し、「設定」を選びます。

**2** ●キーを押します。  
●セッティングメニューが表示されます。

**3** **■**または**▶||**キーを押し、設定を選びます。

**4** ●キーを押します。  
●選んだ項目の設定内容が表示されます。  
●選んだ項目により、さらに項目を選ぶ場合があります。

**5** **■**または**▶||**キーを押し、項目を選び、●キーを押します。  
●●キーを押すと、その項目が決定されます。  
●セッティングメニューに戻ります。

**6** 他の設定を行うときは、手順2から4を繰り返してください。

## ■ イコライザー ■

この機能を設定すると、色々な音質で曲の再生が楽しめます。

イコライザーは、予め設定されている 6 種類のイコライザーから曲や好みにあった設定を選びます。


**1** セッティングメニューにて、■ または ►|| を押し、「イコライザー」を選びます。

**2** ●キーを押します。  
● イコライザーの名称が表示されます。

**3** ■ または ►|| を押して、設定内容を選びます。  
● 次の 6 種類のイコライザーが予め設定されています。  
「ノーマル」、「5 バンドイコライザー」、「XBass」、「ロック」、「クラシック」、「ジャズ」、「ポップ」。  
● 「5 バンドイコライザー」を選ぶと、5 つのバンド(周波数帯)ごとに音質を設定ができます。◀◀ または ►► キーでバンドを選んで、■ または ►|| キーで値を設定してください。  
お聞きになる曲や好みに合わせてお選びください。

**4** ●キーを押します。  
● セッティングメニューの表示に戻ります。

設定
イコライザー
プレーモード
Audible 再生
ブライトネス
バックライト
パワーセービング
カラー
言語
初期設定

-  **ヒント**
- 再生中の表示とイコライザーの関係は次のようになります。
  - 表示なし = ノーマル、CUST = 5 バンドイコライザー、XBASS = XBass、ROCK = ロック、CLASS = クラシック、JAZZ = ジャズ、POP = ポップ

## ■ プレーモード ■

音楽や録音したデータを再生する時に、色々な再生モードに変更できます。

- 1 セッティングメニューにて、■または▶||キーを押し、「プレーモード」を選びます。
- 2 ●キーを押します。
  - 再生モード表示されます。
- 3 ■または▶||キーを押し、お好みの再生モードを選びます。
- 4 ●キーを押します。
  - セッティングメニューの表示に戻ります。

### 設定

イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライトネス  
バックライト  
パワーセービング  
カラー  
言語  
初期設定



### ヒント

- 再生中に表示されるマークと再生モードの関係は次のようになります  
(表示無し) = ノーマル、C1=1 つリピート、Call= 全てリピート、≡= シャッフル、S= シャッフルリピート
- シャッフルを選んで再生させた場合、再生される曲はランダムに再生しますが、一度再生した曲も再度再生する場合があります。  
(該当している曲すべて、再生するときにランダムに選択するためです。)
- アルバムやジャンル、アーティストを選んでいるときは、再生モードはその選ばれた項目に対して働きます。例えば、「音楽」にてあるアーティストを選んでから、全曲リピートを設定すると、そのアーティストの曲に対して全曲リピートを行います。他のアーティストの曲はリピートされません。

## ■ ブライツネス ■

表示部の明るさを変更できます。

- 1 セッティングメニューにて、■ または ►|| キーを押し、「ブライツネス」を選びます。
- 2 ● キーを押します。
  - パーセンテージが表示されます。
- 3 ◀◀ または ►► キーを押し、輝度を調整します。
- 4 ● キーを押します。
  - セッティングメニューの表示に戻ります。

### 設定

イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライツネス  
バックライト  
パワーセービング  
カラー  
言語  
初期設定

## ■ バックライト ■

バッテリーの消費を節約するために、表示部のバックライトが点灯している時間を変更できます。

**1** セッティングメニューにて、■ または ►|| キーを押し、「バックライト」を選びます。

**2** ●キーを押します。  
●「オフ」、「15 秒」、「30 秒」、「1 分」、「常にオン」が表示されます。

**3** ■ または ►|| キーを押し、バックライトが点灯する時間を選びます。


- 「常にオン」を選ぶと、バックライトは点灯したままになります。
- 「オフ」を選ぶと、バックライトは常に消灯したままになります。

**4** ●キーを押します。  
●セッティングメニューの表示に戻ります。

### 設定

イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライテネス  
バックライト

パワーセービング  
カラー  
言語  
初期設定

 **ヒント** ●バッテリーの消費を節約する為に、バックライトの点灯時間は 15 秒に設定することをお勧めします。

## ■ パワーセービング ■

電源を自動的に切る設定ができます。

- 1 セッティングメニューにて、■ または ►|| キーを押し、「パワーセービング」を選びます。
- 2 ● キーを押します。
  - 「オフ」、「1 分」、「3 分」、「5 分」、「15 分」が表示されます。
- 3 ■ または ►|| キーを押し、自動的に電源が切れるまでの時間を選びます。
- 4 ● キーを押します。
  - セッティングメニューの表示に戻ります。

### 設定

イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライトネス  
バックライト

### パワーセービング

カラー  
言語  
初期設定

### ✓ 注意

- パワーセービング機能は、次の動作中は機能しません。  
再生、録音、動画再生、FM 放送受信、スライドショー、キー操作。

### 📎 ヒント

- 「オフ」を選ぶとパワーセービングは働きません。
- パワーセービング機能は、停止状態 (■) または一時停止状態 (||) のみ作働します。



## カラー

表示画面の文字や色を変えることができます。

### 設定

イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライトネス  
バックライト  
パワーセービング  
カラー  
言語  
初期設定

**1** セッティングメニューにて、■または▶||キーを押し、「カラー」を選びます。

**2** ●キーを押します。

- 「タイトル背景(表示部上部の背景)」、「タイトルテキスト」(表示部上部の文字)、「メインテキスト」(表示部の文字)、「メイン背景」(表示部の背景)が表示されます。

**3** ■または▶||キーを押し、色を変える項目を選び、

●キーを押します。

- 色が表示されます。

**4** ■または▶||キーを押し、色を選び、●キーを押します。

- 色の項目を選ぶ表示に戻ります。

**5** 他の項目の色を変更するとは、手順の3から4を繰り返します。

**6** セッティングメニューに戻るには、メニューキーを押します。



### 注意

- 「メイン背景」(表示部上部の背景)と「タイトルテキスト」(表示部上部の文字)は同じ色にしないでください。また、「メインテキスト」(表示部の文字)と「メイン背景」(表示部の背景)も同じ色にしないでください。文字が見えなくなります。

## 言語

メニュー画面を英語、日本語の言語で表示できます。

- 1 セッティングメニューにて、■または▶||キーを押し、「言語」を選びます。
- 2 ●キーを押します。
- 3 ■または▶||キーを押して、表示させる言語を選びます。
- 4 ●キーを押します。
  - セッティングメニューの表示に戻ります。

### 設定

イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライトネス  
バックライト  
パワーセービング  
カラー  
言語  
初期設定

## 初期設定

セッティングメニューを使って変更した設定を初期の状態に戻すことができます。

**1** セッティングメニューにて、**■**または**▶||**キーを押し、「初期設定」を選びます。

- 「はい」、「いいえ」が表示されます。

**2** **■**または**▶||**キーを押して、「Yes」を選びます。

- 「はい」を選ぶと、初期状態に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶと、初期状態には戻りません。

**3** **●**キーを押します。

- セッティングメニューの表示に戻ります。

### 設定

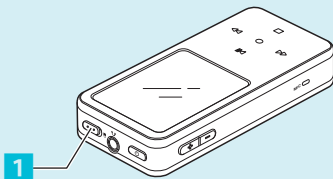
イコライザー  
プレーモード  
Audible 再生  
ブライトネス  
バックライト  
パワーセービング  
カラー  
言語  
初期設定

## ▶ 間違ってキーを押さないために

### ■ ホールド機能について ■

ホールド機能を使うと、本機のキー操作を使えなくすることができます。誤ってキーを押してしまうことを防ぎたいときにお使いください。

- 1 ホールド(⏏)キーを右側にスライドさせます。
  - 鍵のかかったイラストが表示された後、ホールドキー以外のキーは使えなくなります。
  - 本機がホールド状態のときは、表示部に「⏏」が表示されます。



- 2 ホールド機能を解除するには、ホールド(⏏)キーを左側にスライドさせ元に戻します。

### 🔑 ヒント ▶

- 本機を衣服や鞆などの中に入れてご使用の際に、接触によりキーが押されて作動してしまう可能性があります。衣服や鞆などに入れてお使いの際は、必ずホールド状態にしてください。

## ▶ ファームウェアのアップグレードについて

ファームウェアをアップグレードすることで、機能を追加したり、より使い易くすることができます。

### ✓ 注意

- アップグレードを行う前に、下記の説明をお読みください。手順通りに行わない場合、本機が動作不能になる場合があります。なお、最新のファームウェアは、Iriver japan Web サイト [www.iriver.co.jp/support/] からダウンロードしてください。
- ファームウェアをアップグレードする前に、本機に入っている重要なファイルは必ずバックアップを行ってください。

## ■ ファームウェアのアップグレードの準備 ■

- 1 Iriver japan Web サイト [www.iriver.co.jp/support/] より、本機のファームウェアのアップグレード用のデータをダウンロードしてください。
  - ファームウェアのデータは、ファームウェアのデータと本機のファームウェアを書き換えするためのプログラムなどが一緒に圧縮された状態です。
  - デスクトップ上にダウンロードすると、ダウンロードした後にデータが探しやすくなります。
- 2 ダウンロードしたデータをダブルクリックします。



SIREN\xxx.exe

- データの解凍が始まります。

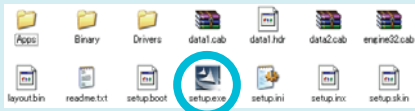
**3** データの解凍が始まると解凍先を聞いてきますので、デスクトップを指定します。

- デスクトップにファームウェアのフォルダーが解凍されます。

**4** 解凍されたフォルダーをダブルクリックして開いてください。

- フォルダーが開きます。

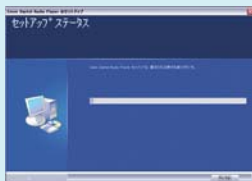
**5** 「setup.exe」をダブルクリックしてください。

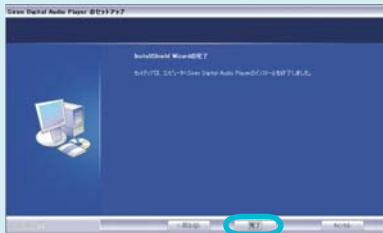


- ファームウェアの書き換えプログラムのインストールが開始されます。

**6** プログラムからの質問に答えながら、インストールを進めてください。







- 最後に「完了」を押してください。

**7** 「スタート」をクリックし、「Firmware Update」のアイコンが表示され、インストールされたことを確認します。

- インストールが成功して、初めて「スタート」をクリックすると「新しいプログラムがインストールされました。」と表示されます。
- もし、スタートメニューにアイコンが見えない場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」(すべてのプログラムが表示します。)→「SIREN」→「Firmware Update」がインストールされたことを確認してください。







## ヒント

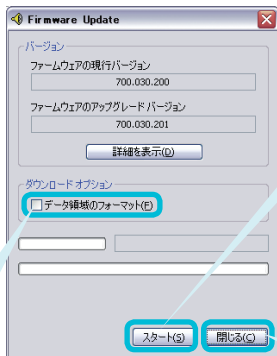
- ここでのプログラム名やファイル名または各表示は、改良のため予告無く変更されることがあります。  
また、一部の表示は取扱説明書中において読みやすくするために、文字を大きくしている箇所があります。

## ファームウェアのアップグレード方法

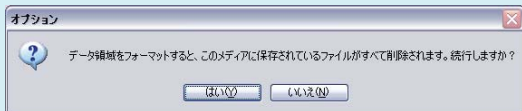
- 1 付属の USB ケーブルを使って、本機の USB 端子とパソコンの USB ポートを接続してください。
- 2 「スタート」→「すべてのプログラム」→「SIREN」→「Firmware Update」を選択し、クリックします。



- ファームウェアのアップグレードのプログラムが立ち上がり、ウィンドウが開きます。
- 「スタート」をクリックし、「Firmware Update」のアイコンが表示されている場合は、そのアイコンをダブルクリックしてください。

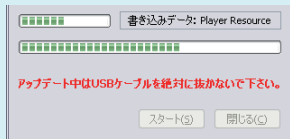


- 3** アップグレードを開始する前に「データ領域のフォーマット」欄チェックマークを確認し、本機内のデータを削除したくない場合は、チェックマークを外してください。
- 本機内のデータを削除しても良い場合は、「データ領域のフォーマット」欄チェックマークを入れてください。チェックマークを入れると、確認のためのウィンドウが開きます。「はい」をクリックしてください。



#### 4 「スタート」をクリックするとファームウェアの書き込みがスタートします。

- ファームウェアの書き込み中は、ケーブルを取り外したり、電源を切ったりしないでください。ファームウェアの書き込みに失敗して本機が動作しなくなることがあります。
- ファームウェアの書き込み状況は、下段 2 つのバーにより確認できます。



#### 5 ファームウェアの書き込みが完了すると、「完了」と「閉じる」ボタンが表示されますので、「閉じる」をクリックしてください。

- ファームウェアの書き込みが完了すると、下段 2 つのバー表示が右まで一杯になります。また「アップデート中は USB ケーブルを絶対に抜かないで下さい。」の表示が消えます。



- 6** 全ての作業が終了していることを確認してから、「パソコンとの接続と切り離し」の手順(P.14 ～ P.15 参照)に従って、本機をパソコンから取り外してください。

## リカバリーモードを使つてのファームウェアのアップグレード方法

なんらかの不具合により、本機がパソコンに認識されない場合や、通常の方法ではアップグレードできない状態になったときには、リカバリーモードを使ってファームウェアのアップグレード行ってください。

- 1** 本機の電源を切ります。
  - 「電源が入らない」等の不具合で、完全に電源がオフになっているかどうか分らない場合は、本体の強制リセットを行ってください。
- 2** MENUキーを押すと同時に、パソコンのUSB端子へ接続してください。そのままの状態です10秒以上MENUキーを押した状態にしてから、MENUキーを離してください。
  - リカバリーモードに入ると、本体のLCDには何も表示しません。  
LCDに表示が出れば、リカバリーモードには入っていませんので、再度接続してください。
- 3** 「スタート」→「すべてのプログラム」→「SIREN」→「Firmware Update」を選択し、クリックします。
  - リカバリーモードによるファームウェアの書き換えの場合は、最初に下記の画面が表示されます。



- パソコンに本機が認識されると、ファームウェアのアップグレードのプログラムが立ち上がり、ウィンドウが開きます。

**4** これ以降は、「ファームウェアのアップグレード方法」の手順3から行ってください。

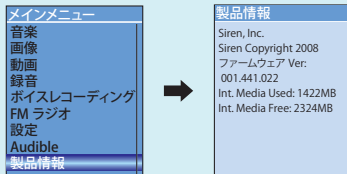
- リカバリーモードによるファームウェアの書き換え時はすべてのデータをリセットするため、保存しているデータもフォーマットする必要があります。「データ領域のフォーマット」欄にチェックマークを入れてください。マークを付けなかった場合でも、データ領域のフォーマットをするようにメッセージが表示することがあります。

## ファームウェアのバージョンを確認

本機ファームウェアのバージョンを確認するには以下の方法で確認してください。

### 本機表示部で確認する

- 1 メインメニューにて、**■** または **▶** キーを押し、「製品情報」を選び、**●** キーを押します。
  - ファームウェアのバージョン、メモリ容量と残メモリー量が表示されます。



- 2 メインメニューに戻るには、メニューキーを押します。

## その他

### ▶ 故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症 状	処 置
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>● バッテリーの残量がなくなっている場合があります。充電してください。</li></ul>
イヤホンから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>● イヤホンが奥まで挿し込まれているか確認してください。</li><li>● 音量が最小になっていないか確認してください。</li><li>● バッテリーが切れている場合があります。充電してください。</li><li>● イヤホンジャックに何か詰まっていますか、またイヤホンジャックはきれいですか。</li><li>● ダウンロードしたデータ形式は正しいですか。</li></ul>
表示が正しくない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 表示したい言語とデータ内文字データ (ID3 タグ) が正しく合っていますか。</li><li>● 本機では取り扱えない、データ内文字データ (ID3 タグ) ではないですか。</li></ul>
データのダウンロード・アップロードがうまくいかない	<ul style="list-style-type: none"><li>● バッテリーが残量がなくなっている場合があります。充電してください。</li><li>● USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、USB ケーブルが切断などされていないことを確認してください。</li><li>● 本機のメモリーが不足状態になっていませんか。不用なデータは削除してください。</li></ul>

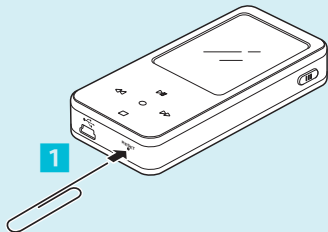
前記の表をご覧になっても問題が解決されない場合は、Iriver japan Web サイト ([www.iriver.co.jp](http://www.iriver.co.jp)) をご参照ください。

弊社 Web ページの「Support (サポートセンター)」にある「FAQ (よくある質問と答え)」ページでは、皆様からお寄せいただいたご質問とその回答を紹介しております。一般的な問題やご質問の多くは FAQ の情報で解決できますので、ぜひご参照ください。

FAQ をご覧になっても問題が解決されない場合は、下記に従い本機をリセットすることをお勧めします。

## ■ 本機のリセット方法 ■

- 1 リセットスイッチをゼムクリップなどを利用して押します。



本機をリセットしても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

<http://www.iriver.co.jp/support/otoiawase.php>



## ■ サポートセンターへのお問い合わせ方法 ■

ご使用の製品とご使用環境に関する「サポートに必要な情報」が必要となります。全ての情報をご用意いただいた上でお問い合わせいただきますと、より早い対応が可能となります。

### サポートに必要な情報

- ご使用の製品名「SIREN V (ファイブ)」とファームウェアのバージョン
- 本体裏面シールに記載されているシリアル番号 (S/N)
- 再生した音楽ファイルのデータ形式 (WMA、MP3)
- 音楽ファイルを作成する際に使用したソフトウェアの名 (RealOne、WMP など)
- 具体的なお問い合わせの内容  
行なった操作、手順、発生した不具合の状況について詳細にお知らせください。また、エラーメッセージなどが表示されている場合は、メモをとってお知らせください。
- パソコンのメーカー名、機種名  
(自作パソコンの場合は、マザーボードおよび CPU の名前)
- OS の種類とバージョン

その  
他

## お問い合わせ先

Web ページアドレス：[www.iriver.co.jp/support/](http://www.iriver.co.jp/support/)

電話：**0570-001-606**

受付時間：平日（月曜～金曜）

午前 10:00 ～午後 6:00

※ IP 電話、PHS 電話では繋がりませんので、一般の電話か携帯電話でお掛けください。

## ■ 最新情報について ■

SIREN V の最新情報に関しては、上記弊社 Web サイトにてご覧ください。

## ■ 製品の修理／交換について ■

製品の修理／交換の受付先はサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずサポートセンターへお問い合わせください。不具合の内容によっては、修理をすることなく解決できる場合がございます。

その他

## 修理・交換の手順

1. お客様からサポートセンターへ直接お問い合わせください。
2. サポートセンター担当者が修理または交換の必要性を判断します。
3. 修理または交換が必要な場合、サポートセンターから返送整理番号(RMA 番号)と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。
4. 不具合品を弊社指定先へ返送整理番号(RMA 番号)を記載してご返送ください。
5. 弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理品または交換品を発送いたします。



- 修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承ください。

サポートセンターからご案内する返送整理番号(RMA 番号)の無い返送品はお受け取りすることができません。製品を返送する前に必ずサポートセンターへお問い合わせ下さるようお願い致します。弊社指定先への返送時の送料はお客様のご負担となります。修理品または交換品の発送時の送料は、弊社が負担いたします。

製品の修理または交換の時には、製品保証書と購入日の証明が必要となります。ご購入の際に販売店で、製品保証書に販売日・販売店印を記入、捺印してもらうかそれらが記入されたシールなどをもらってください。購入の際のレシート、領収書、通信販売の場合は製品の送り状なども購入日の証明となります。製品保証書と購入日の証明が無い場合には、保証期間中でも無償修理または交換が受けられません。詳しくは保証規定をご参照ください。

その他

